

## 令和3年度 事業計画

### I 基本方針

新たな生活様式の模索が始まっています。私たち管理栄養士・栄養士にとっても、これからどのような働き方ができるのか、どことどう連携していったらよいのか等について検討が必要になってきています。

検討するにあたっての一つの事例として、内閣府が示したSociety5.0(ソサエティ5.0)における管理栄養士・栄養士の働き方の研究があります。Society5.0は、情報を見つけて活用する社会であるSociety4.0から、人口知能(AI)により必要な情報が必要な時に提供されるような新たな社会をイメージしています。Society5.0は計画の5年が過ぎ、令和3年度から”スマートシティ”として具体的な事例を示すようです。日本栄養士会では今年度8月の全国栄養士大会において研究を進めてきたSociety5.0の中での管理栄養士・栄養士の働き方を提案するとしています。

昨年度、新型コロナウイルス(COVID-19)蔓延による影響から、本会においても新たな方式による研修・大会等を開催して参りました。今年度はこれらの方式を会員の皆さまのニーズにあったものとして充実させていきたいと考えております。そのためにはホームページの拡充や情報機器を使った迅速な情報の提供が必要です。会員の皆さまが多く研修に参加し、専門性を高めることによって、本会の目的である公益性のある活動が可能となり、しいては県民の健康増進に寄与できると考えられることから、会員の皆さまを繋ぐ情報機器の充実やその活用方法について研究・検討してまいりたいと考えております。

また、近年、管理栄養士・栄養士に期待する国の取り組みが広く、深くなってきており、令和3年度からの介護報酬の改定では福祉施設における管理栄養士による栄養ケアマネジメント加算が示される等、管理栄養士の活動への期待が高まってきております。この社会のニーズに対応するため、今年度は特に本会事業である「栄養ケア・ステーション」の拡充・充実を図ってまいります。具体的には研修会の充実や関係機関への働きかけを考えております。レベル・対象者に応じた研修の内容を精査することや福祉関係施設などへの協力依頼などをおして事業拡大が図れることと考えております。

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響から食環境は変化し、人と人とのかかわり方が変わってきました。県民の方々一人一人の食生活はどのように変容したのでしょうか。

2020年から食品表示法や日本人の食事摂取基準、さらには日本食品標準成分表と私たちには不可欠な基礎となる情報が、相次いで見直され改定されています。本県における県民の栄養の課題に対応するためにはエビデンスに基づいた「栄養の指導」の展開が不可欠なことから、新たな情報を正しく理解することが重要です。会員の資質向上に寄与するための研修にも努めてまいります。

本年度も「愛知県栄養士会研究大会2021」を開催します。社会情勢によっては形を変えることもありますが、この大会は会員間の情報共有とともに自分の役割を俯瞰的に見ることができ資質を高めることを目的に開催します。他の職域での活動を知ることによって、ライフステージ全体を視野に入れた栄養の指導に活かせると考えております。是非、演題応募とともに大会への参加をお願いします。

ここ数年、少しずつですが会員が減少しております。活躍の場が増える中、会員の減少は本会の大きな課題となっています。本会が、会員の皆さまにとって身近で魅力あるものでなければなりません。各職域部会が目的・目標をもって進めることができるよう、また、会員の皆さまにと

ってより身近な栄養士会となるよう活動して参ります。

## II 重点項目

### 1 会員の専門知識・技術の向上

会員の自己研鑽の場としての生涯教育研修会、各種専門的研修会・講演会を充実し、知識・技術の向上を図ると共に、管理栄養士・栄養士の専門性を発揮できる場づくりに貢献します。

### 2 栄養ケア・ステーションの充実

県民の方々のニーズに対応できる体制を整えます。併せて、期待されるニーズに応えることができる知識や技術を習得するための研修を充実します。

### 3 関係諸機関・団体との連携強化

関係諸機関・各団体との連携・調整・強化を図り、各種の共催事業、後援事業に協力し、管理栄養士・栄養士の専門性と重要性を訴えつつ、事業の支援、協力を努めます。

### 4 組織強化対策

新規会員の入会を促進するための新たな取り組みの創設や広報紙、ホームページ等、情報機器の充実による継続会員の確保に努め、組織の強化を図りつつ社会貢献に寄与します。

### 5 エビデンスに基づいた公益活動の展開

県民の健康寿命に寄与するため、諸基準で示されたエビデンスに準拠した「栄養の相談活動」や具体的な料理教室などを立ちあげ、本会が持つ専門知識を活かす活動に取り組みます。

## III 公益的事業

### 1 (公益1) 県民に対し食育と健康づくりを推進しつつ、食生活の重要性を普及啓発することにより、健やかに生きることや生活習慣病の予防対策に貢献し、公衆衛生の向上に寄与する事業

#### (1) 出張栄養相談事業

特定の場所に出向き、旬の食材を紹介したリーフレットを作成・活用し、日常の食事や健康との関係等の疑問や相談に応じます。

##### ア オアシス21オーガニックファーマーズ朝市村 栄養相談

期日：令和3年4月～令和4年3月の第1・第3土曜日（年間24回）

場所：オアシス21 銀河の広場（名古屋市）

##### イ 栄養の日

期日：令和3年8月

場所：オアシス21 銀河の広場（名古屋市）

##### ウ あいち県民健康祭 栄養相談（主催：愛知県、株式会社トヨタエンタプライズ・公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団共同体）

期日：令和3年9月

場所：あいち健康プラザ（東浦町）

##### エ チューキョウくんの子育て応援団すこやかフェスタ 栄養相談

（主催：中京テレビ放送）

期日：令和3年10月

場所：日本ガイシホール（名古屋市）

#### (2) 講演会、セミナー、シンポジウム、イベント事業

生涯を通じた食育や健康づくりをテーマに、県民を対象に開催します。

##### ア スポーツ栄養セミナー

内容：「2026年第20回アジア競技大会に向けて私たちにできる食のおもてなし」(株) Food Connection 代表 橋本 玲子  
「パラリンピアンにみる人間の脳の可能性」  
東京大学大学院総合文化研究科 教授 中澤 公孝  
期日：令和3年10月31日(日)  
場所：ウインクあいち 小ホール(名古屋市)

(3) 広報活動事業

健康づくりや生活習慣病予防のための食と栄養に関する知識の情報提供を行います。

ア 慢性腎臓病(CKD)対策キャンペーン協力事業

(主催：公益財団法人愛知腎臓財団他)

期日：令和4年3月

場所：三井住友銀行SMB Cパーク栄 イベントガーデン(名古屋市)

イ ホームページによる広報

「ベジタブルランド」「ヘルシーダイエット」「キッチンエクササイズ」「ちょっと気になる食の情報」等を掲載し、県民の健康づくり、生活習慣病対策に役立てます。

(4) JDA-DAT(日本栄養士会災害支援チーム)事業

国内においての災害発生時に、日本栄養士会及び愛知県からの要請に応じて機動性の高い栄養支援チーム(あいちD-DAT)が、支援活動を行います。平時においては、災害時の支援体制づくりや啓発活動を行います。

(5) その他の事業

料理教室・調理担当者研修等の調理実習を伴う講習会を行います。

ア 令和3年度民間保育所等給食調理担当者研修(名古屋市より受託)

場所：生涯学習センター他(名古屋市)

2(公益2)科学的根拠に基づく食と栄養の指導や支援を、ライフステージの特性(妊産婦、乳幼児、児童生徒、高老年者等)をもつ者及び高血圧、脂質異常、糖尿病等の生活習慣病患者並びに食物アレルギー等の特定疾病者群に対して実施し、公衆衛生の向上に寄与する事業

(1) 生活習慣病予防対策事業

生活習慣病の発症および重症化予防のために、科学的根拠に基づき、専門性を活かした栄養指導を中心に実施します。

ア 特定保健指導

特定健診・特定保健指導制度に基づき、保険事業者(健保組合等)から受託をして実施するもので、積極的支援および動機づけ支援を実施します。

株式会社医療情報システム 令和3年4月～令和4年3月

(2) ライフステージ別支援事業

食と栄養の指導や支援には、ライフステージに合わせた取り組みが必要であるため、世代別に実施します。

3(公益3)専門職として最新の科学的かつ高度な技術を習得する機会を提供し、管理栄養士・栄養士の資質向上を図り、また、医療機関からの雇用の紹介要望には、これらを習得した管理栄養士・栄養士を紹介し、もって県民の栄養改善と健康寿命の延伸に寄与する事業

(1) 栄養ケア・ステーション事業

ア 在宅医療・介護研修会

(7) 人材育成研修会  
内容：在宅栄養支援ができる管理栄養士の育成研修  
期日：令和3年9月4日（土）（年間2回を予定）  
開催方法：オンライン

(4) スキルアップ研修会  
内容：在宅訪問食事指導管理実践者のスキルアップ研修  
期日：未定  
開催方法：オンライン

#### イ スポーツ栄養講座

(7) 基礎コース  
内容：競技・健康・障がい者スポーツ及びリハビリの一助となる管理栄養士・  
栄養士の養成講座  
期日：令和3年6月19日（土）、6月20日（日）の2日間4講義  
開催方法：オンライン

(4) 実践コース  
内容：競技・健康・障がい者スポーツ及びリハビリの一助となる管理栄養士・  
栄養士の養成講座  
期日：未定（年間2日間4講義）  
場所：未定

(7) 現場実習  
内容：実践で即活躍できる管理栄養士・栄養士を育成するために、実際の現場  
を体験する実習を実施する。  
期日：未定  
場所：未定

#### ウ 食育に関する研修会

目的：愛知県栄養士会がおこなう栄養相談担当者の資質向上を図る  
期日：令和4年1月  
場所：未定

#### エ 認定栄養ケア・ステーション連絡会議

県内の認定栄養ケア・ステーションの活動を把握するとともに、本会栄養ケア・  
ステーションの円滑な運営に資するための会議を開催します。

#### (2) 資質向上研修・講習会事業

会員・非会員を問わず、管理栄養士・栄養士に対して、卒後教育として、食と栄養・  
健康に関する最新の知識情報を提供します。

#### ア 生涯教育研修会

(7) カリキュラムに基づいた研修  
内容：基本研修  
期日：未定（年間3回）  
場所：未定

(4) テクニカル編  
内容：未定  
期日：未定（年間2回）  
場所：未定

- (ウ) 日本食品標準成分表改定に伴う研修会  
日本食品標準成分表2020年版（八訂）の概要と活用のポイント  
期日：令和3年5月23日（日）、6月26日（土）（年間3回を予定）  
開催方法：オンライン

イ 職域研修会

(ア) 医療部会

- ① カルテ記録のスキルアップ  
論文出筆体験談  
期日：令和3年7月31日（土）  
開催方法：対面、および、オンライン  
場所：ウインクあいち（名古屋市）
- ② 高齢者栄養の課題について  
日本人の食事摂取基準2020年版との関連  
期日：令和3年10月  
開催方法：対面、および、オンライン  
場所：ウインクあいち（名古屋市）
- ③ 専門管理栄養士等による症例検討（がん・糖尿・腎・摂食嚥下やICUなど）  
期日：令和3年12月  
開催方法：対面、および、オンライン  
場所：ウインクあいち（名古屋市）

(イ) 学校健康教育部会

- ① 食育にもIT活用を！～動画作成・編集をマスターして食の指導に活用しよう～  
期日：令和3年6月12日（土）  
開催方法：対面、および、オンライン  
場所：ウインクあいち（名古屋市）
- ② 内容未定  
期日：令和3年10月  
場所：未定

(ウ) 研究教育部会

- ① 専門職としての質を高める為の教育のあり方～PBLを活かす方法について～  
期日：未定  
場所：未定

(エ) 公衆衛生部会

- ① 高齢者の栄養について  
期日：未定  
場所：未定

(オ) 地域活動部会

- ① スキルアップ勉強会Chikatsu  
内容：研究発表の方法について  
期日：令和3年6月13日（日）、令和4年2月  
場所：公益社団法人愛知県栄養士会事務所（名古屋市）
- ② 東海北陸ブロック合同研修会  
内容：「ベジタブルファースト（仮）」

期日：令和3年7月10日（土）  
場所：東邦ガスプロ厨房オイシス（名古屋市）

③ メディアを活用した料理方法

期日：令和3年11月  
場所：未定

(カ) 福祉部会

① 地域包括ケアシステム（地域共生社会）における介護報酬改定と管理栄養士の役割

期日：令和3年6月6日（日）  
開催方法：オンライン

② 食品衛生（HACCP）に関する制度改定と監査対策

期日：未定  
場所：未定

③ 食物アレルギー対応の実践

令和3年度介護報酬改定における加算算定取得方法（グループワーク）  
期日：未定  
場所：未定

ウ 共催事業

(ア) 食と健康セミナー（主催：味の素株式会社）

内容：未定  
期日：令和4年2月  
場所：未定

(3) 愛知県栄養士会研究大会2021

内容：研究発表および講演  
期日：令和4年1月29日（土）  
場所：未定

(4) 地区連絡会事業

緑区栄養士連絡会の活動を支援します。

ア 緑区栄養士連絡会総会に参画

期日：令和3年7月18日（日）  
場所：南医療生活協同組合よってって横丁内1Fミチクサスクエア（名古屋市）

(5) 関係団体連携事業

ア 保健所等管内栄養士会連絡会議

内容：最新の情報提供及び意見交換等  
期日：未定  
場所：未定

(6) 管理栄養士・栄養士養成校連携事業

ア 管理栄養士・栄養士養成校訪問（学生を対象とした講話）

内容：「管理栄養士・栄養士の職業倫理」「臨地実習とキャリア支援」について学生を対象とした講話をおこなう

期日：令和3年4月～令和4年3月

イ フレッシュダイエティシヤン研修会

内容：学生に対して管理栄養士・栄養士実践業務の紹介

期日：令和3年11月27日（土）

場所：名古屋市教育センター 講堂（名古屋市）

(7) 無料職業紹介所事業

管理栄養士・栄養士の職業紹介事業に取り組みます。

#### IV 広域事業

##### 1 広報活動

会員相互の連携と最新情報や会の活動状況を会員及び県民に知っていただき、理解と協力を得るために各種の広報活動を実施します。

(1) 会報の発行

(2) ホームページの整備と充実

##### 2 関係団体との連携強化

関連する団体と引き続き連携を図るとともに、より強化に努めます。

関連団体が主催する委員会、会議等に本会が役員・委員となっている主なものは次のとおりです。

- ・愛知県介護予防推進会議委員
- ・愛知県健康づくり推進協議会構成員
- ・愛知県健康づくり推進協議会健康増進部会構成員
- ・愛知県健康づくり推進協議会歯科口腔保健対策部会構成員、
- ・食生活改善支援事業検討会構成員
- ・愛知県在宅医療推進協議会委員
- ・愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会構成員
- ・いいとも愛知運動推進協議会構成員
- ・愛知県食育推進会議委員
- ・愛知県歯科医師会食育推進委員会委員
- ・慢性腎臓病対策協議会委員
- ・慢性腎臓病対策協議会専門部会委員
- ・名古屋市在宅医療・介護連携推進委員会委員
- ・名古屋市食育推進懇談会構成員
- ・健康なごやプラン21推進委員会委員
- ・名古屋市食の安全安心推進会議委員
- ・愛知県健康づくり振興事業団評議員
- ・愛知県小児保健協会理事
- ・愛知県母性衛生学会理事
- ・愛知県糖尿病性腎症重症化予防推進会議構成員
- ・介護予防専門職派遣システム推進会議委員
- ・全国食育推進大会準備委員会監事

#### V 各種会議の開催

##### 1 愛知県栄養士会主催

ア 定時総会

(ア) 総会議事

期日：令和3年5月22日（土）

場所：名古屋通信ビル（名古屋市）

(イ) 特別講演

内容：「筋肉トレーニングの生理学と運動実践のナッジ理論」

近畿大学生物理工学部人間環境デザイン工学科 准教授 谷本 道哉

期日：令和3年6月5日（土）

開催方法：オンライン

イ 定例理事会

ウ 三役会議

エ 三役・部長・委員長会議

オ 三役・部長会議

カ 各種専門委員会別会議

「生涯教育」「ホームページ」「広報」「在宅医療・介護」「食育推進」「スポーツ栄養」

「JDA-DAT」各委員会を必要に応じて開催

2 日本栄養士会関連

ア 諮問会議（各都道府県会長会議）

期日：令和3年5月16日（日）

令和4年2月19日（土）

開催方法：オンライン

イ 定時総会

期日：令和2年6月27日（日） 代議員出席

開催方法：オンライン

ウ 東海北陸地区会長等合同会議

期日：令和3年8月29日（日）

場所：三重県

エ 全国栄養士大会・オンライン

期日：令和3年8月1日（日）～31日（火）

開催方法：オンライン